基盤教育に関わる「学部横断 FD」の実施について(お知らせ)

数学、物理学を中心とする「基盤教育」は、現在各学部(各キャンパス)において、独自に編成されたカリキュラムに基づいて提供されており、全学的なマネジメント体制は存在しない。

各学部で行われている優れた取り組みが学部間で共有されていないだけでなく、それぞれが抱えている課題についても共通の基盤で議論する場がないのが現状である。

そこで、各学部における基盤教育について、優れた取組の可視化並びに実態の相互把握、課題などの学部間共有を深める場を設定し、本学における基盤教育の充実を図る。最終的には学士課程教育における基盤教育の全学的な統一を目標として、キャンパスを横断した FD フォーラムを下記の要領にて開催する。

今後、化学、国際化教育、人間形成科目を順次取り上げ、さらに初年次教育、専門教育といった学部を横断するような視点から検討すべき問題について、全学的なマネジメントによる教育に関する PDCA サイクルの確立を目指す。

記

- 1. 目的 基盤教育の全学的なマネジメントとPDCA体制の構築
 - ①各学部における基盤教育の実態の相互把握(教育方法、内容・分野、評価方法等)
 - ②優れた取り組みの可視化と学部間共有
 - ③課題の可視化と学部間共有
 - ④改善に向けての方策の共有と実行とフィードバック
 - ⑤実施体制の整備
- 2. 実施方法

平成 24 年度は、数学と物理学の 2 分野について、全学部共通の日時を設定し、各学科・各学系の専門教育の責任者、提供する側の関係する専任教員と、可能であれば学習サポートセンターの教員を招き、各学部での実施体制、実施方法の紹介、課題の共有を行い、改善策についてデイスカッションをする。

- ①実施日程(候補)
 - (1)第1回目(数学)

平成 24 年 11 月 30 日 (金) 15:10~17:00

千住 C: カシオホール、鳩山 C: 本館 3 階第 2 会議室、千葉 NTC: 14 号館 2 階会議室 (テレビ会議でキャンパス間中継)

(2)第2回目(物理学)

平成24年12月10日(月)15:10~17:00

千住 C: カシオホール、鳩山 C: 本館 3 階第 2 会議室、千葉 NTC: 14 号館 2 階会議室

(3)第3回目(化学)、第4回目(英語)※平成25年度予定

②参加対象者

全教員(特に基盤教育を担当する数学・物理学等の全教員、各学科・学系・コースの専門教育の責任者及びその他の一般教員)